



平成28年度北海道倫理法人会全道会員大会が 開催されました。 平成27年12月4日(金) ホテルさっぽろ芸文館



平成28年度北海道倫理法人会全道会員大会が、平成27年12月4日金曜日、ホテルさっぽろ芸文館にて開催された。

全道各地の単会から約70名が参加した。全道会員大会は、三澤龍子副会長の開会の言葉で始まった。



【第一部/全道会員大会】

土屋公三会長は、「前年は設立30周年を、1,400社達成とともに、札幌大通倫理法人会も設立でき、無事終わることができた。これに気を許すことなく今年は、ロケットスタートで早め早めの行動で会員1人1社運動、1,400人が1人1社で、新しい仲間が声かけすると普及の輪が広まる傾向

がある。1,600社目標目指してがんばろう!!」と挨拶して今年度の意欲をみせた。

平成27年度事業経過報告が、坂口典正幹事長よりあった。また平成27年度決算報告が、大塚英夫事務長より報告があった。

監査報告では、山本敏幸監査が、平成27年度の決算報告書に基づき監査したところ、諸帳簿の経理処理が適正になされていると認めます、との報告があった。



平成28年度事業方針説明の、事業計画が坂口典正幹事長よりあった。また予算計画が大塚英夫事務長より、報告があった。

最後に、高橋秀一副会長の閉会の言葉で締めくくられた。

【第二部/懇親会】

会場を変えて、17時50分からは懇親会が行われ80名が参加、懇親を深め普及の決意を新たにしました。

会長挨拶は、高橋秀一副会長が行なった。前日誕生日の朝倉幹雄相談役が乾杯の挨拶で「消極人間が、倫理のおかげで積極人間になれば、2回も会長になれた、倫理を実践することで、目標達成でき、体が朝起きで健康になる事、これを次の世代に伝えていきたい」と述べ、乾杯となった。



新党大地の鈴木宗男さんも懇親会に出席されていて、独特の宗男節で、会場を巻き込み笑顔に勝る福はないで、締めた。その後、青年委員会発表で札幌東の水木一成さん、札幌西の河村泰孝さんが倫理体験を報告した。特に水木さんは朝倉相談役からの倫理指導を受け、相手を変えるのではなく、自分を変えたの報告があった。

各テーブル毎に、代表者の今期のいろいろな、思いを込めた発表があり会場は大爆笑で盛りあがった。

最後に大村秀明相談役の三本締めでお開きとなった。

(報告/広報副委員長 沖田 泰範)

特集 各単会イベント

札幌市倫理法人会〈クリスマスパーティ〉



今年も、早々と12月1日に会員さんの“鶴賀ビュッフエダイニング”でクリスマスパーティーを開催いたしました。年間倫理行事を盛りだくさんにこなして、チームワークも抜群の札幌市幹事一同で早々と企画し、あっという間に定員オーバーとなり、お店で3部屋も増やしてもらって52名参加と大盛況でした。札幌市でのイベントの特徴は、必ず20分ほどのミニ講演会があることです。今回の講師は北海道倫理法人会会長、土屋公三様でした。毎回、短い中にも倫理で素晴らしいことが体験できるという、分かり易い内容の濃いお話で初参加者も多い中、皆様感動されておりました。懇親会では鶴賀の盛りだくさんのバイキング料理やアルコールを皆様堪能されて、その後幹事全員で用意したプレゼントをゲーム形式で2名のサンタクロースから渡されました。帰りには、お礼の挨拶と共にさらに一人ずつ可愛いミニプレゼントをお渡しして、より喜んでいただけたようでした。これで初参加者の入会も見込まれ会員増強の良いスタートとなりました。

(報告/札幌市倫理法人会幹事 松並 順子)

札幌北倫理法人会〈いーきたランチ会〉



いーきたランチ会は、札幌北倫理法人会第3代中村信仁会長の発案で平成23年11月に札幌東武ホテルでスタートしました。札幌北倫理法人会が初めて主催する毎月1回のランチ交流会として、第4代大塚英夫会長そして現会長である高橋満治会長へとバトンが引き継がれ現在も継続開催しています。いーきたランチは、“ゆる〜いランチ会”をコンセプトに開催しています。ランチを囲みながら情報交換、人脈拡大の場として活用しています。また、ランチ会を通じて多くの新規会員獲得にも繋がり、札幌北倫理法人会の普及活動の中でも貢献度抜群の行事となっています。PRしたいものがある方は、チランなどをご持参ください人には会ってみる!話は聞いてみる!という心構えをお持ちの方、積極的なご参加お待ちしております!

〈開催日時〉毎月第4水曜日開催 11:30~13:30

〈会場〉ダイナシティホテル 1Fレストラン(北区北10西3-7)

〈会費〉1,000円 途中参加・中座OK!です。

(報告/札幌北倫理法人会副会長 山崎 康憲)

札幌手稲倫理法人会〈HOTビジネスランチ〉



札幌手稲倫理法人会では、会員・未入会員とのビジネスを通しての交流を目的とした「インド人もびっくり!スープカレーHOTビジネスランチ」を新しく企画、11月10日にSAMA手稲店を会場に開催いたしました。総勢25名のご参加をいただき、最近お会いできていなかった会員さん、未入会の皆様方が和気藹々とビジネスのを中心に熱気あふれる交流が出来ました。次回は1月20日を予定し、地域の皆様にも参加していただくべく継続しておこないます。

(報告/札幌手稲倫理法人会会長 奈良木 誠市)

千歳市倫理法人会〈皆勤賞表彰〉



〈氏名〉高田 拓也(入会社名も同名の個人)

〈推薦者〉田口さつき

〈職種〉リハビリテーション職

〈皆勤期間〉2015年9月~11月の3か月

〈今後の抱負〉一年間の皆勤を目指す!

入会してまだ間もない高田さん。忙しい仕事の合間をぬって読書、勉強をしながら高みを目指し、足しげくお客様の要望に応えようと各担当お客様をケア・見守りながら「自分にできる事は何か?求められるモノはなにか?」の感覚を忘れず、優しさ笑顔も忘れない高田さん。倫理法人会としても早く幹事入りを切望される期待の人財です。

(報告/千歳市倫理法人会広報委員長 長森 聡)

特集

11月22日「いい夫婦の日」イベント

旭川市倫理法人会「いい夫婦の日セミナー」



旭川市倫理法人会では、11月22日「いい夫婦の日」に合わせて11月18日(水)旭川市民ホール・ブнкаフェにおいて宮井エイ子法人代表アドバイザーを講師にお迎えして、テーマ「夫婦円満の秘訣～夫と妻の二人三脚」で夫婦19組、単身者5名の参加者で講演と懇親会が行われました。旭川市の今年活動テーマ「夫婦円満」を実践する秘訣とゲームを通しての実践を参加者全員で行い、あらためて事業経営の重要な要素としての夫婦を再確認することが出来ました。今後も夫婦円満につながる実践する決意で大いに盛り上がりました。

(報告/旭川市倫理法人会会長 宮本 秀貴)

帯広市倫理法人会「いい夫婦の日のつどい」



平成27年11月22日、モーニングセミナー会場でもある「とちか館」に於いて、11名の参加により「いい夫婦の日のつどい」に行われました。つどいでは、伴侶の「美点」と「感謝の手紙」を書き夫婦の絆を深めました。会食に移り、インタビュー形式の質問は、予定していた松田会長、岡田さんご夫婦で盛り上がり、急遽飛び入りで新会員の則武さんご夫妻にも行われました。家庭ではなかなか確認できないような質問がなされ、相手への想いが深まりました。終始、感動と笑いが絶えない「いい夫婦の日のつどい」でした。

(報告/帯広市倫理法人会広報委員長 小関 利彦)

小樽市準倫理法人会「いい夫婦の日・ファミリーパーティー」



今、北海道で最もフレッシュな小樽市準倫理法人会にて、11月22日に「いい夫婦の日・ファミリーパーティー」が女性委員会の主催で開催されました。小樽の会員・松井さんのお店「ラ・サリータ」で行われ、家族対象ということでなんと44名の素敵な皆様が集まりました。1才から75才までの幅広い世代が同じ時間を共有しました。発起人の木村女性委員長は「この素敵な時間を来年も共有し、参加者数も増やしていきたい」と挨拶しました。

(報告/小樽市準倫理法人会 小原 輝一)

第3回アウトプット会

〈7つの原理のアウトプット〉が開催されました。

平成27年11月14日(土)～15日(日) 主催／北海道倫理法人会 女性委員会



①1日目 9:30～12:00 会場／かでの2・7 参加者／38名

これが良いと受けとめるとらえ方することで道が開ける、全個皆完の原理。嫌いな出来事さえも必要必然とらえ、嫌な出来事がどのように反転していったのかの体験を「嫌いなことノート」のワークを通じてアウトプットしていただきシェアしました。フィードバックは米本インストラクター。とらえ方を変えることで、見方が変わり、大きな気づきを得る方が続出。涙の発表も多くみられました。

②1日目 12:15～14:00 会場／ホテルポールスター ランチビュッフェ 参加者／40名

美味しい料理をいただきながら午前の部の余韻を語り合う和やかな時間となりました。また米本インストラクターに質問なさる方も多く有意義なランチ会でした。

③1日目 18:00～20:30 会場／定山溪グランドホテル瑞苑 参加者／26名

米本正子インストラクター講話(40分)で、夫婦愛和のお話をいただきました。米本講師が「夫が亡くなってからでは、遅いんですよ」の言葉が参加者の胸にひびき講話後の個人アウトプットでは、涙ながらに気づきとこれまでの反省を述べる方が多く共感しあう夜となりました。

④早朝研修アウトプット会 2日目 7:30～10:00 会場／定山溪グランドホテル瑞苑 参加者／30名

3グループに分かれ、グループ発表と、個人発表をしていきました。3分という短い時間にまとめるにもなりスピーチ力、伝える力を強化していくことができました。

第3回アウトプット会アンケート〈参加者の声〉

この度は北海道倫理法人会七つの原理アウトプット会に参加させて頂きありがとうございました。今回①～④まで全ての研修プログラムを通じ、どれだけアウトプットが重要かを痛感しました。互いに話す自己開示は心の中のささくれを修復してくれます。そして倫理の仲間としてのつながりが深くなり、互いに喜び、涙し、励まし合う。これが「みちにつながるまことのとも」だと思いました。米本先生のご指導は全てが自分にあてはまり、全てが自分に『今』必要なことばかりでした。また倫理指導を受け、「自分にお疲れ様です」ができていないことに気づかせて頂きました。この2泊3日の学びを自分の実践にしっかりとつし、そして京都の仲間にも正しく報告し、北海道のように「軸」と「倫理」を大切にする活動に向け準備をまいります。本当にありがとうございました！

(報告／北海道倫理法人会女性委員長 歌原 ゆか)

〈活力朝礼見学会〉が開催されました。

平成27年11月17日(火) 主催／北海道倫理法人会 朝礼委員会



朝礼委員会の重要なイベントの一つ【活力朝礼見学会】が11月17日開催されました。朝礼に興味のある方や、取り入れたいけどどうすればいいか解らないなど経営者の方々の悩みの一つが朝礼です。そのような思いを実際の朝礼を見学することで、まだ朝礼をされていない企業は朝礼の意義を確かめることができ、既に朝礼をされている企業は自社朝礼との比較を図り、改善点を知ることができます。今回は2社の企業訪問。美容室桜井さんとお菓子のきのとやさんに伺い活力あふれる朝礼を見学。まずは美容室桜井さん。スタッフ全員が女性でとにかく明るく元気。また接客業でもあるため笑顔と張りのある声がとても印象的でした。次はお菓子のきのとやさん。ここは製造部門スタッフと接客対応部門のスタッフが一同に会して行われる朝礼。全員が笑顔と清潔感に溢れ、とても元気で美味しそうな印象的でした。見学後バスで移動してお茶を飲み懇談会。そこでは参加された経営者のみならず、社員さん達にも感想やご意見を伺い終始なごやかな雰囲気で行進。また桜井社長より活力朝礼導入の苦労話なども他の方々が共感する場面もあり、それに対する活発な質疑応答もありながら所定時間になり懇親会も無事修了。総勢31名の参加者の方々は、明日の自社を活力朝礼でより良くしていくことを胸に秘め解散となりました。北海道倫理法人会朝礼委員会では、各会員企業様の活力朝礼の導入のお世話役として、訪問での実演・指導等もおこなっております。是非まだ未実施の方々は各単会の朝礼委員にお声掛けください。

(報告／北海道倫理法人会朝礼委員長 小林泰巳)

新入会者紹介

札幌厚別準倫理法人会

有限会社エス・エー・ジー
代表取締役
ファイナンシャルプランナー
高橋 和彦さん



お客様が必要とするものを最適な方法で提供することを経営方針に掲げ、北広島にて生損保代理店を営業者、有限会社エス・エー・ジーの高橋社長。経営者として更なる人間性の向上を志し倫理への入会を決意。今では毎週MSIに参加頂いており、その堂々としたお話しからスピーチを依頼される機会も増えて来ています。そんな高橋社長の夢は北海道のスポーツ振興に貢献すること。仕事、夢に真摯に向き合う高橋社長から我々幹事も学ばせて頂いています。

札幌北倫理法人会

札幌宮の森Impact gym
代表取締役
五十嵐 寛さん



21年間務めた、アサヒビールを退社し、2015年7月に宮の森に加圧をメインとするパーソナルトレーニングジムを立ち上げました。1人1人のなりたい変わりたい姿は違わず、引き締まった筋肉をつけダイエットしたい。運動能力や柔軟性を向上させたい。運動初心者から上級者まで、しっかりトレーニングできます。運動をはじめると運動を楽しむと運動を続ける⇒体が変わる⇒心が豊かになる。『すべてはあなたの笑顔のために』を経営理念とし活動しています。体験もやっていますので、今後とも宜しくお願い致します。

札幌大通倫理法人会

有限会社まるたか企画
〈宴会本舗〉
代表取締役
浅村 加代子さん



皆様初めまして。弊社では宴会場手配の代行業を営んでおります。いわゆる旅行会社の宴会版です。ご宴会される日時・人数・ご予算等をお伺いし、幹事さんに代わりまして会場の手配をさせて頂きます。お客様からは手配料などは頂かないシステムとなっておりますので、どうぞお気軽にお問合せ頂けますと幸いです。皆様のお役にたてるよう、頑張っていきたいと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

張り切っている運営委員紹介

帯広市 倫理法人会

ライフ&ホームサービスL・H・S
代表 岡田 宏光



倫理法人会は、独立開業と同時期に母校の先輩から紹介されて入会させて頂きました。今では家庭倫理の会と同時に倫理を学ばせて頂いています。お陰様で今のところは営業に出向く事もなく、OB客様からのレポートとお客様や協力業者様からの紹介で、事業を進めさせて頂いております。今年は、丸山敏雄先生のお墓所にお参りをさせて頂きました。人として「生きた証」を残す為にも倫理を通じて多くの皆様のお役に立てる事業を推進していきます。

札幌中央 倫理法人会

株式会社チャスリー
シニアマネージャー
片方 美千留



「おはようございます」の元気な挨拶で始まる水曜の朝。まだ暗がりの中約20名の幹事、運営委員が淡々と仕事をこなしています。私もその一人として早1年が過ぎました。私の担当は朝食準備。特に月1度の星澤プレートは腕の見せどころです。女性月間では講話の機会を頂き感謝しております。チーム星澤会長の明るさと暖かさそして人の育つ環境の素晴らしさに、私も継承していく一人として一生懸命努めさせていただきます。

小樽市 倫理法人会

山崎商店株式会社
代表取締役 山崎 照弥



今、北海道で最もチームワークのよい小樽市準倫理法人会に新しい運営委員が加わりましたのでご紹介いたします。山崎商店 代表取締役 入会のきっかけ 小原幹事より熱心にお誘いを受け、3月に小樽で行われた鴨頭義人氏のセミナーで入会を決める。入会して良かったこと 朝起きをするようになり、ただ起きるだけでなく起きてすぐ行動するようになった。

普及の
ヒント倫理法人会ホームページの
FACEBOOKとの活用方法

各単会、モーニングセミナー委員長もしくは、広報委員長によって、毎週更新される「倫理法人会ホームページ」を普及につなげる活用方法の一例を、ここに提案させていただきます。ここに挙げるホームページの活用とは、普及のみならず各単会の既存の会員に対する告知により、モーニングセミナーへの意識の拡大を図り、さらには退会防止にも繋がると考えます。(感想文の依頼などによる参加意識の拡大、など)そこで、フェイスブックのシェア拡散方を活用例の一つとして、システムの作成手順をあげます。



(写真①)



(写真②)



(写真③)



(写真④)



(写真⑤)



(写真⑥)



(写真⑦)



(写真⑧)

① 単会独自のフェイスブックページを作る

【特徴・目的】ホームページとリンク(結び付け)ができるので、双方の告知にシェアなどをクリックで拡散できる可能性がある。

- ◎役員、幹事は全員フェイスブックを各自で作成済みであること。
- ◎担当委員長は自身個人のフェイスブックから「フェイスブックページを作成する」をクリック(写真1)
- ◎単会の名前、説明、参加メンバーの幹事を招待し、編集者、マネージャーは、幹事全員の名前にチェックを入れておく
(この際フェイスブックを持っていない幹事は記載欄にその権限がなく、ページへの編集記入権がない)
- ◎↓フェイスブックページの作り方については下記を参照願います。
<http://smmlab.jp/?p=28438>

② 単会のフェイスブックグループを作る(写真2)

【特徴・目的】各役員への情報伝達や指示系統、参加者の呼びかけ、普及報告など、役員や幹事の間での掲示板的な役割を担います。

- ◎やはり、各単会の担当者は、自身のフェイスブックにて、「グループを作成する」をクリック
- ◎ページ作成と同様に単会の名前、説明、参加メンバーの幹事を招待し、編集者、マネージャーは、幹事全員の名前にチェックを入れておく
(この際フェイスブックを持っていない幹事は記載欄にその権限がなく、ページへの編集記入権がない)

③ 単会ホームページのモーニングセミナー予告の
シェアをする(写真3~6)

【特徴・目的】従来のイベントページを作り、招待メッセージを他人に送りつける行為は、迷惑(スパム)メールに捉えらる傾向にあるので、単会の各幹事がホームページの記事をシェアする方法が、簡単で作業もごくわずかです。さらに認知される効果が出やすい。

④ 単会のグループにて幹事のシェアを呼びかける
(会員も可/写真7)

- ◎本人の同意があれば、単会の会員が、自身個人のフェイスブックにも単会のホームページ記事をシェアすることができる。
- 例) 幹事10人のシェアだと、一人平均100名のお友達として=1000人が倫理法人会ホームページを見る可能性があり、さらに会員10人がシェアすると(一人平均100名のお友達として)=さらに1000人がページを見る可能性があります。

⑤ 単会のフェイスブックページにて
モーニングセミナーの報告をする(写真8)

- ◎さらに、モーニングセミナー終了後も、感想などの報告記事も同様に、多くの一般の方々に広く知れ渡る可能性が高い。

以上、一般的に告知効果が高いと注目度が上がり、新規参加率も必然として増える可能性がありますので、ぜひ活用していただきたいと思います。

From Editor 編集後記

北海道倫理法人会の広報副委員長を拝命しての今回が2回目のりんきち編集となります。これも会員さん、役員さん、皆さまのおかげで作成することができました。ご協力に感謝いたします。今後、各単会のイベントも多く取材して、他の単会の何かの参考になればと思います。各単会でもイベント時には単会の広報委員と連携していただければ、記事取材もスムーズに行くと思います。今後ともよろしくお願いたします。(北海道倫理法人会 広報副委員長/沖田泰範)

一般社団法人 倫理研究所
北海道倫理法人会

〒003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38 SOC白石ビル2F

<http://www.hokkaido-rinri.jp>

E-mail hokkaido@hokkaido-rinri.jp